



アエファ AEFA通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F

電話 03(6426)0720 /FAX 03(6426)0721

<http://blog.canpan.info/aefa/>

ラオス・パチュドン小中校 女子寮完成！！ 株式会社近江兄弟社様 ”ニコニコ活動”ご支援

～ラオスの山奥の学校に机・いすを・・・～ グレンチェック株式会社様 ご支援 新しい机といすが届きました！！

『社員がニコニコしたときに、そのおすそわけをしよう』・・・社員による募様な社会貢献活動が「ニコニコ活動」です。



女の先生と女子生徒の寮

親元を離れ、寮で押し合いへしあいして眠っている子どもたちのために、家にいるようなあたたかみのある寮を作りたい・・・現地を視察された近江兄弟社様の想いのこもった女子寮がついに完成しました。現在、女子寮生は6人。女子への教育に対する理解がまだまだ低い山の中では、安心して学べる学校・女子寮の環境が整うことで、教育機会が拡がります。安全面にも配慮し、また風が通り抜ける涼しい高床式民家風です。最も遠くから通う女子生徒は、学校から30km離れた村出身。交通機関もない現地では家に帰ることができるのは年に数回です。親元を離れて寮生活を送る女子生徒たちも、女の先生方と一緒に、家庭的な雰囲気です生活できるようになりました。



「女子寮建設の取り組み内容の詳細を全社に配信し、今後もニコニコ活動の輪がもっと広がるように、さらなる励みにしたいと思います。早速、本社の部長会と東京の朝礼にてパチュドン女子寮の報告をさせて頂きました。また、社内報にて全社報告する予定です。」
(辻昌宏取締役談)



ラオス視察に同行された辻取締役に完成報告

グレンチェック株式会社様は、ラオス山岳地帯 ジョーハイ分校活性化プロジェクトにご支援いただいています。山の中では学校があっても机もいすも教科書も無く、子どもたちは黒板の前に集まって先生の板書を頼りに授業を受けます。先生もたった1人で、教室を順番にまわって教えています。この度、グレンチェック様ご支援による、新しい机といすが届きました。これをきっかけに傷んだ校舎も修繕し、新しい机の前で笑顔
AEFAからも教科書や運動用具などを支援しました。



左)カイケオ先生

ジョーハイ分校への机・いすのご支援に引き続き、 ポンタン小学校の井戸へのご支援を頂きました！

これまで、学校に井戸はありませんでした。井戸が出来て、より衛生環境が整いました。子ども達が植えた校庭への果樹の水やりにも役立ちます！あずまや風に作られた井戸の周りに集まる子ども達の元気な声がいっまでも響いていました。

ご支援、どうも有り難うございます！！



ラオス山岳地帯のボランティア先生からの手紙

石塚貞紀様・富美代様ご夫妻から、ラオスのボランティア先生のお給料1年間分のご支援を頂きました。

「こんにちは。初めてお手紙を差し上げます。私の名前はスックダオファイ・サイヤサーンです。サラワン県タイ郡パチュドン村の、中学校1-2年生に数学を教えています。私は、パチュドン村のような山岳地帯の農村で先生になるという素晴らしい機会をもてたことを、とても誇りに思っています。なぜなら、山岳地帯の人々が文盲を乗り越えて、知識を持つことができるように教育することが、教員専門大学に通っていた時の私の夢だからです。教材が少ないなどの問題を抱えてはいますが、生徒に授業をより理解してもらえるよう、地元のもの教材に利用するなど努力しています。私はご支援を頂くことができ、大変嬉しく幸せです。どのようにこの感謝の気持ちを表現したらよいかわかりません。ご支援により、日々の生活を心配しないで、教育に専念することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。私のできる限りの能力と知識を生徒に教え、良い先生になることを誓います。そして私にできることは、一生懸命に働いて、生徒達が良く勉強できるように上手に教えることで、石塚様が与えてくださった教育の重要性を示すことだと思っています。皆さまのますますのご健勝とご発展を心からお祈り申し上げます。」

ラオス2010年度建設校 進捗状況

建設は着々と進んでいます。(写真は2010年7月現在)

サラワン県サラワン郡コッマイ小学校(ろくさん基金ご支援)



サラワン県ラオガム郡ピアラー小学校



(やすらぎの部屋様ご支援)

サラワン県ラオガム郡イルン村 集会所



サラワン県タオイ郡パチュドン中学校増設

(国際ボランティア貯金様ご支援)



ワンコインスクールPJ ぎんなん募金でラオスに学校を～品川区杜松小

6月24日、杜松小で「ぎんなん募金」の贈呈式と、ポンタン小学校開校式報告会が行われました。ラオスの友だちからの友情の糸(パーシーの糸)を届けました。



福田先生がAEFAを紹介



AEFA 出前授業

◇ 6月11日、ベトナム・レバンタン小コンヒリン分校 と交流を始める 豊島区池袋第二小6年生に、ベトナムを紹介する授業をしました。お琴や藍染などの日本文化を紹介したい・・・と夢が広がっています。



◇ 6月11日、港区芝小で国際交流委員会の5～6年生にベトナム紹介の授業をしました。ベトナムコーヒーを自分たちで入れて味わったり、ベトナムのお菓子を体験しました。



◇ 6月19日、港区赤羽小2年生に、タイ・ファイコン小についての授業が行われました。ファイコンとの交流は今年で3年目となり、今回は学校公開日の出前授業となりました。



◇ 6月22日、足立区千寿第八小代表委員会の児童にラオスの話をしました。それを受けて児童がシナリオを書き、全校集会でラオスについて発表、募金活動を行いました。



「学校に水道が無いと聞いてびっくりした。ラオスの事を知らせることが大切だと思った。一生懸命伝えたので、みんなも分かってくれました。ぼくたちができるのは小さなことだけど、ラオスの学校に井戸を贈りたいと思い、募金活動につながりました」(委員長Tくん談)

◇ 6月25日、静岡県田方郡函南町桑村小5年生のみなさんに「桑村小ならではの国際交流・国際協力を考える」出前授業を行いました。前半はAEFAの学校の創り方や、イルン小について説明。その後、桑村小の大先輩である石原拓一郎さんが、これまでの自身の活動、イルン小との関わりについて話しました。子ども達の話合いは今後更に継続予定です。



ワンコインスクールPJ

プロジェクト発会式～武蔵村山市立第八小

今年も第八小学校は4年生が中心となり、ワンコインPJに取り組みます！6月23日、発会式が行われました。昨年度PJに取り組んだ6年生から激励の手紙も届き、先輩達からの心のリレーにつながっています。

